



令和4年度 2月号

# 和田中だより

多摩市立和田中学校 HP アドレス <http://schit.net/tama/jhwada/>



## 「義務」と「権利」

校長 伊藤 映二

3学期が始まって早々、1年生が移動教室に行きました。スキーのインストラクターさんをはじめ、複数の方から「和田中の生徒はよく話が聞けますね」とお褒めの言葉をいただきました。本校は、中学校3年間で生徒に身に着けさせる力として、素直に耳を傾ける「聞く力」、正しく判断できる「考える力」、自ら進んで行動する「表現する力」の段階的な伸長を目指しています。1年生で「聞く力」をしっかりつけていることは、その土台となります。2年生の職場体験では、挨拶に行った近隣の小学校で、「自分から次に何をすればよいかを聞きに来てくれて、成長を感じます」とのお言葉をいただきました。受験真っ只中の3年生ですが、毎朝、笑顔で挨拶を返してくれます。不安な気持ちを表に出さず、3年生のフロアに張り出されている「受験は団体戦」を実行してくれています。各学年とも、当たり前前を当たり前に行っている生徒達の姿に、成長とともに頼もしさを感じます。

さて、今回は「義務」と「権利」について考えてみます。世の中には、時に「義務」を果たさずに「権利」を主張する人がいます。かみ砕いて言えば、自分の言動を棚に上げて相手を責めたり、自分の行いを振り返らず相手に過度な要求をする人です。そうした言動は決して受け入れられるものではなく、「わがまま」や「自己中心的」として周りからの支持や信頼を失います。自分を主張することはもちろん大切ですが、「身勝手な自己主張」はその人の「生きづらさ」にもつながります。

本校の教育目標は ～広い国際的視野にたち、人間社会の幸福と発展のため、  
健康で、自主性と創造性に富み、情操豊かな日本人の育成をめざし～

- 一 じょうぶな体をもった生徒
- 二 深く考え、進んで実践する生徒
- 三 感受性ゆたかな生徒

の育成です。

まもなく義務教育を修了する3年生は、自分に課された「義務」と「責任」を果たし、より良い社会を切り開く一員として本校を巣立って欲しいと思います。

2月は「ふれあい月間（東京都教育員会）」です。人の気持ちを和らげる、励ます言葉があるとともに、その逆の言葉があることも、そして、そうした言葉は安易に発せられがちであることも、皆さんにもう一度、心にとめて欲しいと思います。もし、そのような発言をする友達がいたら、注意をしてあげてください。相手の気持ちに寄り添った言動が、温かな空間をつくります。皆さん一人一人にとって、和田中学校がそうした場所であって欲しいと思います。

# 1月の和田中学校

1/11(水)～13(金)  
スキー移動教室(1年)



天気にも恵まれ、充実した移動教室になりました。学校に戻ってきた姿から、成長が感じられる1年生です。

1/15(日)どんど焼き



青少協第2地区主催のどんど焼きが3年ぶりに和田中学校の校庭で開催されました。お祭りのお焚き上げのみではありませんでしたが、多くの地域の方が見守っていました。

1/16(月)～20(金)  
職場体験(2年)



5日間の貴重な体験から、多くのことを学んだ2年生。大人への階段を1つ上がりました。受け入れていただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

1/23(月)生徒会朝礼



生徒会長の溝上輝一郎さんから、冬休みからの気持ちの切り替え、学年末考査に向けての心構えについて話がありました。今年も、よい1年にしていきましょう。

1/24(火)専門・中央委員会



各委員会、和田中での生活をよりよくするために、アイデアを出して活動しています。積極的に参加する生徒も多く、活気ある学校生活を送っています。

昼休みボール貸し出し開始



生活委員会が昼休みにボールの貸し出しを始めました。楽しみにしている生徒も多く、昼休みの校庭は、寒い中ですが、元気な声が響いています。

1/23(月)～27(金)  
学校公開週間



授業中の様子や、これまでの学習の成果である生徒作品を、ご覧いただきました。ご来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

1/26(木)  
都立高校推薦入試



中央線、井の頭線で遅れがあり「遅れても受験可」と報道がありました。和田中生は無事に推薦入試を受けることができました。私立の推薦入試もすでに始まっており、まさに受験真っ只中です。体調に気を配り、実力をしっかり発揮できるようにしてください。

1/27(金)  
多摩市子どもみらい会議



多摩市の令和4年度ESD推進校の代表が集まり、各校の取り組みの発表と「2050年の多摩市のために私たちにできること」を話し合い、市政への提言・メッセージの発表を行いました。和田中からは2年生の溝上輝一郎くん、三瓶理央さん、中里諒汰朗くんの3名が代表として参加し、話し合いの中心となつてまとめ、市長へ提言を伝えました。